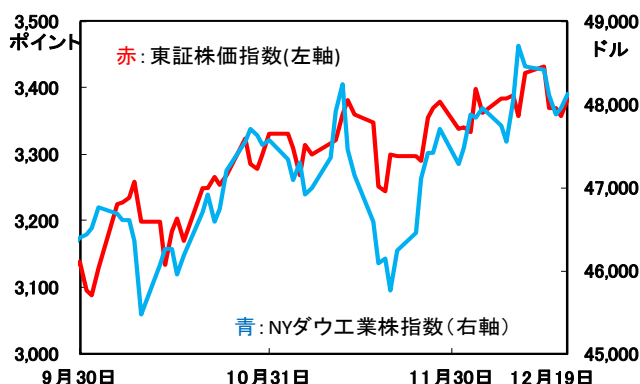


投資信託四半期運用状況レポート

投資信託運用のご報告

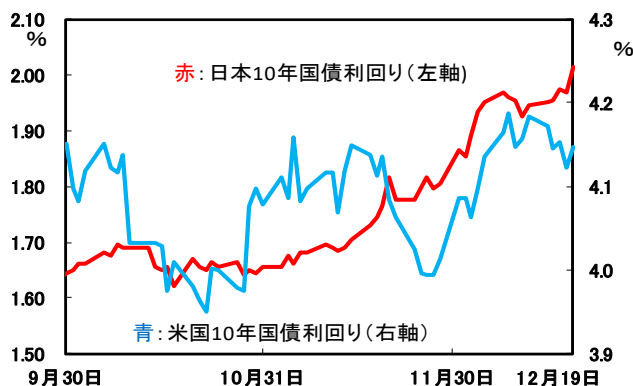
(ご報告対象期間：2025年9月30日～2025年12月19日まで)

1. 当期間の投資環境(2025年9月30日～2025年12月19日) [作成：八十二証券(株)投資情報部]



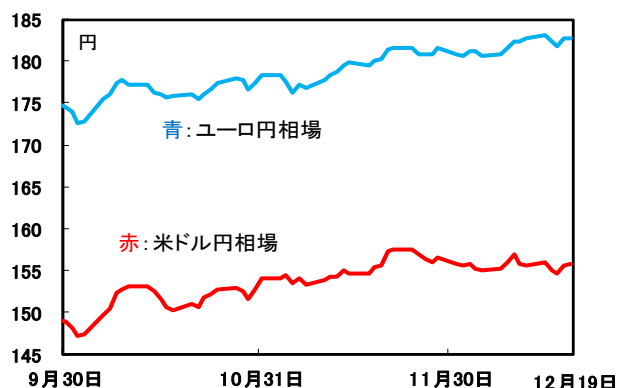
【国内・海外株式相場】

国内外の株式相場は上昇しました。国内では金融緩和維持と成長戦略を掲げる高市新内閣への高い支持率を背景に、東証株価指数は過去最高値を更新する堅調な展開となりました。一方海外市場でもNYダウが最高値を更新するなど概ね堅調に推移しましたが、生成AI関連企業の過剰投資に伴う高値警戒感や米国政府機関閉鎖長期化懸念等によりやや変動幅が大きい値動きとなりました。



【国内・海外債券相場】

国内の長期金利は上昇（債券価格は下落）しましたが、米国の長期金利はほぼ横ばいとなりました。国内では日銀が12月に約30年ぶりとなる水準まで政策金利を引上げ、また財政支出拡大に伴う国債発行増加の思惑から長期金利は約19年振りに2%を上回りました。一方米国では底堅い景気の方で雇用指標悪化に伴う景気減速懸念もくすぶり、方向感に乏しい展開となりました。



【為替相場】

為替相場は、対米ドル、対ユーロともに円安が進行しました。12月に米国のFRBが利下げし、日銀が利上げを決定して国内外金利差は縮小しましたが、日本はなお実質金利がマイナス圏にあることや、高市政権の積極財政に伴う財政悪化懸念への思惑から円が売られやすい状況が続きました。特に対ユーロ相場はユーロ発足以来の最安値を更新しました。

上記の図表は、信頼できると考えられる情報源から、八十二証券(株)投資情報部が独自に取得したデータに基づき作成しておりますが、その正確性を保証するものではありません。当資料に記載されたいかなる内容も将来の投資利益を示唆あるいは保証するものではありません。

ご相談はお取引店もしくは裏面のフリーダイヤルまでお気軽にお申し出ください。▶▶▶

2. 当期間のファンド運用状況 (過去3ヶ月間*累積リターン推移) [作成: 八十二証券(株)投資情報部]

国内債券

(*2025年9月30日～2025年12月19日で算出しています)

ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン	ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン
ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	大 和	7,159	60円	-1.7%	三菱UFJ 国内債券インデックスファンド	三菱UFJ	8,309円	10円	-2.1%

国内株式

ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン	ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン
インデックスファンドJPX日経400	アモウア	33,109円	-	8.2%	フィデリティ・日本配当成長株・ファンド (分配重視型)	フィデリティ	15,200円	95円	11.7%
三菱UFJ インデックス225オープン	三菱UFJ	32,426円	300円	10.1%	シュローダー日本株式オープン	シュローダー	27,771円	-	6.7%
リサーチ・アクティブ・オープン	野 村	22,780円	650円	8.0%	JPMジャパンマイスター	JPモルガン	39,439円	-	6.1%
デジタル情報通信革命 <愛称: O101(ゼロイチゼロイチ)>	大 和	11,217円	-	11.5%	つみたて日本株式(TOPIX)	三菱UFJ	25,185円	-	7.8%
フィデリティ・日本成長株・ファンド	フィデリティ	47,838円	-	8.8%	つみたて日本株式(日経平均)	三菱UFJ	29,014円	-	10.2%
フィデリティ・日本小型株・ファンド	フィデリティ	61,954円	-	7.7%	八十二 信州応援日本株ファンド	明治安田	22,093円	-	6.7%

海外株式

ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン	ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン
グローバル・ロボティクス株式ファンド (1年決算型)	アモウア	45,211円	-	9.3%	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド <愛称: 未来の世界>	AM One	25,437円	-	-6.5%
グローバル・ロボティクス株式ファンド (年2回決算型)	アモウア	11,700円	-	9.3%	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし) <愛称: 未来の世界>	AM One	49,883円	-	-1.4%
三菱UFJ 外国株式インデックスファンド	三菱UFJ	79,604円	-	7.0%	アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型(為替ヘッジなし) <愛称: サステナブルギフト>	アムンディ	30,178円	-	11.0%
新興国株式インデックスオープン	三菱UFJ	25,791円	-	6.2%	アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 毎月決算型(為替ヘッジなし)(予想分配金提示型) <愛称: サステナブルギフト>	アムンディ	13,789円	900円	10.8%
次世代米国代表株ファンド <愛称: メジャー・リーダー>	三菱UFJ	9,859円	1,156円	7.6%	アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型(為替ヘッジあり) <愛称: サステナブルギフト>	アムンディ	13,931円	-	5.1%
次世代米国代表株ファンド (為替ヘッジあり) <愛称: メジャー・リーダー(ヘッジあり)>	三菱UFJ	9,814円	576円	2.1%	アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 毎月決算型(為替ヘッジあり)(予想分配金提示型) <愛称: サステナブルギフト>	アムンディ	11,705円	300円	5.1%
ワールド・ビューティ・オープン (為替ヘッジなし)	三菱UFJ	9,022円	-	4.4%	フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド (毎月分配型)	フランクリン・テンブルトン	7,760円	100円	6.7%
ワールド・ビューティ・オープン (為替ヘッジあり)	三菱UFJ	6,746円	-	0.0%	フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド (年2回決算型)	フランクリン・テンブルトン	25,661円	-	6.7%
ベリキ・フォード・インバッド投資ファンド <愛称: ポジティブ・チェンジ>	三菱UFJ	30,950円	-	-0.8%	フランクリン・テンブルトン・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型・為替ヘッジなし)	フランクリン・テンブルトン	13,812円	360円	4.2%
ビクテ・グローバル・インカム株式 ファンド(毎月分配型)	ビクテ	3,031円	60円	6.2%	フランクリン・テンブルトン・アメリカ高配当株ファンド (年2回決算型・為替ヘッジなし)	フランクリン・テンブルトン	38,206円	-	4.2%
ビクテ新興国インカム株式ファンド (毎月決算型)	ビクテ	3,313円	15円	9.8%	GSグローバル・ビッグデータ投資戦略 Aコース(為替ヘッジあり)	ゴールドマン・サックス	20,417円	-	2.4%
グローバル・バリュー・オープン	野 村	28,927円	1,000円	8.6%	GSグローバル・ビッグデータ投資戦略 Bコース(為替ヘッジなし)	ゴールドマン・サックス	33,393円	-	7.5%
フィデリティ・ワールド好配当株・ファンド	フィデリティ	13,872円	-	6.9%	つみたて先進国株式	三菱UFJ	37,386円	-	7.2%
フィデリティ・欧州株・ファンド	フィデリティ	53,147円	-	4.3%	つみたて先進国株式(為替ヘッジあり)	三菱UFJ	21,260円	-	1.6%
JPMアジア・オセアニア高配当株株式 ファンド<愛称: アジアの風>	JPモルガン	10,069円	1,850円	7.8%	つみたて新興国株式	三菱UFJ	21,279円	-	6.3%
JPM・BRICS5・ファンド <愛称: ブリックス・ファイブ>	JPモルガン	40,380円	-	6.5%	つみたて米国株式(S&P500)	三菱UFJ	33,460円	-	6.7%
セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン	50,207円	-	6.4%	つみたて全世界株式	三菱UFJ	29,453円	-	7.1%
ひふみプラス	レオス・キャピタルワークス	71,508円	-	7.0%	iFreeNEXT FANG+インデックス	大 和	82,684円	-	1.4%
ひふみクロスオーバーpro	レオス・キャピタルワークス	12,236円	-	4.5%	農林中金<パートナーズ> 長期厳選投資おおぶね	農中 全共連	28,462円	-	2.7%

上記のデータは、各種の信頼できると考えられる情報源から、八十二証券(株)投資情報部が独自に取得したデータに基づき作成しておりますが、その正確性を保証するものではありません。各ファンドのリターンは全て分配金込み(再投資)に基づいて算出しております。

海外債券

ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン	ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン
世界銀行債券ファンド(毎月分配型) ＜愛称：ワールドサポーター＞	アモーウァ	2,970円	15円	6.8%	ノムラ・ボンド・インカム・オープン	野村	7,424円	－	0.0%
世界のサイフ	アモーウァ	2,061円	30円	6.7%	野村先進国ヘッジ付き債券ファンド ＜愛称：エンタメくん＞	野村	6,949円	30円	－0.9%
三菱UFJ 外国債券オープン (毎月分配型)	三菱UFJ	9,156円	30円	5.4%	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース(為替ヘッジあり 年2回決算型)	野村	10,384円	10円	1.2%
三菱UFJ 世界国債インデックス ファンド(年1回決算型)	三菱UFJ	17,224円	－	5.5%	ドルマネーファンド	AM One	10,730円	10円	5.4%
三菱UFJ 豪ドル債券インカム オープン＜愛称：夢実月＞	三菱UFJ	4,479円	15円	4.6%	USストラテジック・インカム・ファンド Aコース(為替ヘッジあり＜愛称：債券王＞)	AM One	6,452円	20円	0.2%
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJ	7,328円	70円	8.0%	USストラテジック・インカム・ファンド Bコース(為替ヘッジなし＜愛称：債券王＞)	AM One	8,633円	50円	5.7%
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	三菱UFJ	5,027円	10円	2.3%	DWSグローバル公益債券ファンド (年1回決算型)Cコース(為替ヘッジあり)	ドイチエ	9,434円	－	－0.3%

不動産投信ほか

ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン	ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン
三菱UFJ Jリートオープン (3ヵ月決算型)	三菱UFJ	3,364円	20円	4.9%	フィデリティ・USリートファンドA (為替ヘッジあり)	フィデリティ	5,266円	180円	－1.4%
eMAXIS国内リートインデックス	三菱UFJ	40,950円	－	5.4%	フィデリティ・USリートファンドB (為替ヘッジなし)	フィデリティ	2,757円	105円	4.0%
eMAXIS先進国リートインデックス	三菱UFJ	48,414円	－	3.4%	フィデリティ・USリートファンド (資産成長型)C(為替ヘッジあり)	フィデリティ	15,251円	－	－1.4%
ワールド・リート・オープン (毎月決算型)	三菱UFJ	1,752円	30円	3.1%	フィデリティ・USリートファンド (資産成長型)D(為替ヘッジなし)	フィデリティ	33,210円	－	4.1%
DIAMワールド・リート・インカム・オープン (毎月決算コース) ＜愛称：世界家主倶楽部＞	AM One	5,775円	45円	1.8%	eMAXISプラス コモディティインデックス	三菱UFJ	14,650円	－	9.2%

バランス型

ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン	ファンド名	投信会社	12月19日 基準価額	過去3ヵ月累積* 分配金	リターン
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式) 毎月分配型	アモーウァ	3,451円	60円	6.2%	ドイチエ・ライフ・プラン30	ドイチエ	14,857円	－	1.8%
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式) 資産成長型	アモーウァ	28,327円	－	6.3%	ドイチエ・ライフ・プラン50	ドイチエ	18,657円	－	3.9%
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式) 奇数月分配型	アモーウァ	11,615円	100円	6.2%	ドイチエ・ライフ・プラン70	ドイチエ	22,056円	－	5.1%
世界の財産3分法ファンド (不動産・債券・株式)毎月分配型	アモーウァ	13,287円	30円	4.3%	ピクテ・インカム・コレクション・ファンド (毎月分配型)＜愛称：インカム・コレクション＞	ピクテ	4,069円	30円	7.0%
三菱UFJ 6資産バランスファンド (2ヵ月分配型)	三菱UFJ	13,436円	40円	4.7%	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ ファンド＜愛称：クアトロ＞	ピクテ	13,220円	－	3.0%
三菱UFJ 6資産バランスファンド (成長型)	三菱UFJ	14,574円	－	5.5%	投資のソムリエ	AM One	10,530円	－	1.4%
スマート・クオリティ・オープン(安定型) 1年決算型＜愛称：スマラップN＞	三菱UFJ	11,518円	－	0.8%	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)＜愛称：円奏会＞	東京海上	8,698円	30円	－0.1%
スマート・クオリティ・オープン(安定成長 型)1年決算型＜愛称：スマラップN＞	三菱UFJ	14,365円	－	2.5%	東京海上・円資産バランスファンド (年1回決算型)＜愛称：円奏会(年1回決 算型)＞	東京海上	10,446円	－	－0.1%
スマート・クオリティ・オープン(成長型) 1年決算型＜愛称：スマラップN＞	三菱UFJ	18,818円	－	4.8%	マイストーリー分配型(年6回) Bコース(為替ヘッジなし)	野村	13,802円	30円	5.7%
ウェルス・インサイト・ファンド(保守型)	三菱UFJ	12,222円	－	3.2%	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド・ベーシック 2040	フィデリティ	22,725円	－	3.9%
ウェルス・インサイト・ファンド(標準型)	三菱UFJ	15,445円	－	5.8%	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド・ベーシック 2050	フィデリティ	35,868円	－	5.2%
ウェルス・インサイト・ファンド(積極型)	三菱UFJ	18,686円	－	6.6%	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド・ベーシック 2060	フィデリティ	27,340円	－	6.2%
つみたて4資産均等バランス	三菱UFJ	19,205円	－	4.6%	まるごとひふみ15	レオス・キャ ピタルワーク ス	9,354円	－	1.8%
つみたて8資産均等バランス	三菱UFJ	19,207円	－	5.1%	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン	30,137円	－	5.9%

上記のデータは、各種の信頼できると考えられる情報源から、八十二証券(株)投資情報部が独自に取得したデータに基づき作成しておりますが、その正確性を保証するものではありません。各ファンドのリターンは全て分配金込み(再投資)に基づいて算出しております。

3. 八十二長野銀行の「お客さま本位の業務運営」に関する取組み

八十二長野銀行では、経営理念に基づき、「お客さまの最善の利益の実現」を追求します。

八十二グループ(※)にとっての「お客さまの最善の利益」とは、「お客さまお一人おひとり異なる『ゴール(目的)』を実現すること」であると考えます。

グループ共通で策定した「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の実践を徹底することで、お客さまの最善の利益を実現し、これからも地域に必要とされる銀行であり続けることを目指します。

取組みの詳細をホームページで公表しておりますので、ぜひご覧ください。

※「八十二グループ」とは、八十二長野銀行・八十二証券を指します。

ホームページはこちら



2026年1月1日付で、株式会社八十二銀行と株式会社長野銀行は、株式会社八十二銀行を存続会社として合併し、同日付で株式会社八十二銀行の商号を株式会社八十二長野銀行に変更しております。

以下の内容は、2025年6月30日時点の「お客さま本位の業務運営」に関する取組状況になります。

取組方針 2 お客さま本位の充実した商品ラインナップの整備

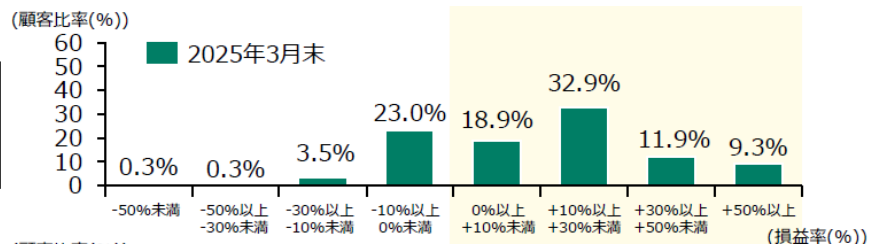
- お客さまのニーズに即した適切な商品・サービスをお選びいただけるよう、幅広く高品質な商品のラインナップを整備するとともに、当該ラインナップの中から更に厳選した商品を分かりやすくご案内します。
- 八十二銀行が組成する金融商品^{*1}を取扱開始する際は、当該商品の商品性がお客さまのニーズに合致しているか、中長期的にも提供することが可能か、リスク・リターン・コストは適切かといったことを確認します。
- 商品の特徴や手数料等について商品固有のパンフレットやタブレット端末等を活用し、分かりやすく丁寧な説明ができるよう取組みます。

KPI 投資信託の運用損益別顧客比率

2025年3月末実績において、運用損益率が0%以上（運用損益がプラス）のお客さまは八十二銀行で全体の約73.0%、長野銀行で約76.8%、八十二証券で約71.6%となっており、前年度より低下した背景としては、米国景気の先行きに対する市場の懸念が高まったことによる相場下落などが考えられます。

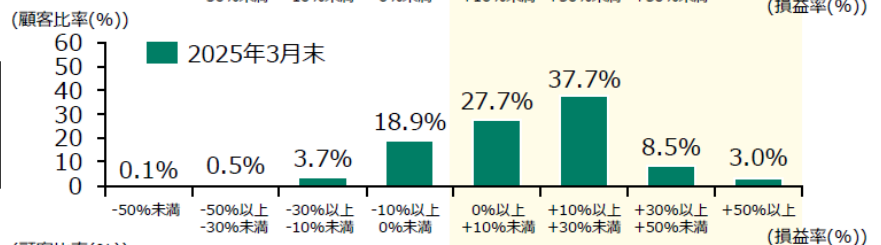
八十二銀行

	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末
運用損益率が 0%以上の 顧客比率	81.5%	94.1%	73.0%



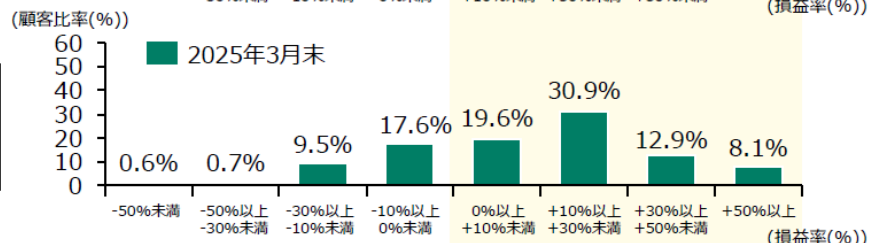
長野銀行

	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末
運用損益率が 0%以上の 顧客比率	51.4%	91.3%	76.8%



八十二証券

	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末
運用損益率が 0%以上の 顧客比率	47.6%	83.4%	71.6%



運用損益マイナス

運用損益プラス

取組方針 3 アフターフォローの充実

- 投資信託等を保有されているお客さまに対して、お取引状況や保有資産状況、ご意向の確認および保有商品に関する情報提供を行います。相場急変時等においては、迅速かつ丁寧なアフターフォローを行います。
- お客さまからのご不満・苦情のお申し出があった際は、真摯に受け止め、業務の改善に努めています。
- お客さまに快適にご相談やお問い合わせがいただけるように、お取引チャネルを整備します。
- 八十二銀行から八十二証券に紹介したお客さまに対する八十二証券の販売状況を確認します。

取組方針 4 お客さまの最善の利益を追求する企業文化の深化

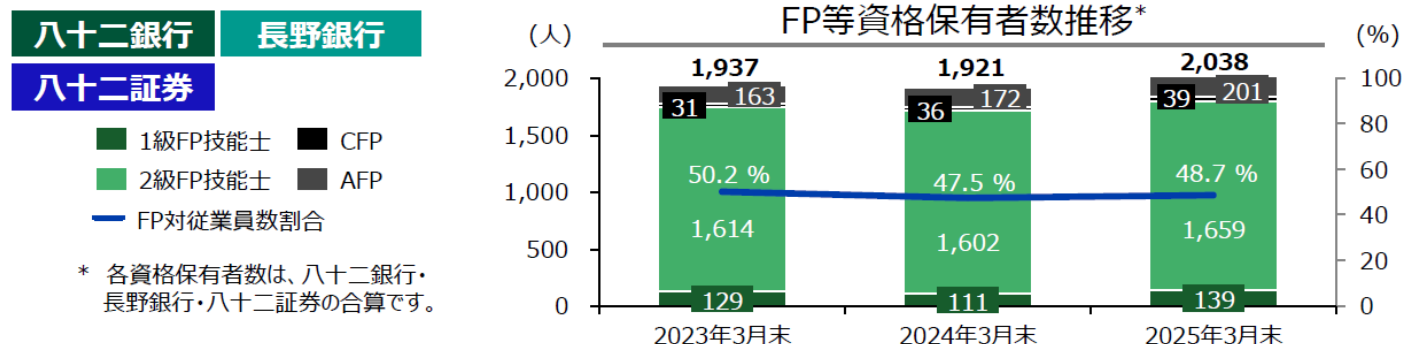
- 従業員の専門知識の維持・向上のために定期的な研修・勉強会を実施します。また、従業員の専門資格取得を支援します。
- お客さまの最善の利益に繋がるように、営業職員の評価のあり方を適切に見直していきます。
- お客さま本位の業務運営に関する取組について、管理・検証する態勢を整備します。
- 営業部門から独立した利益相反管理統括部署を設置し、利益相反を一元的に管理します。
- 金融商品の組成^{*1}においても、お客さまお一人おひとりにふさわしい商品・サービスを提供すべく、そのための適切な枠組み・体制を整備します。

- ・ お客さま本位の業務運営に関する取組を企業文化として浸透・定着させ、またお客さまの様々なご相談にお応えするため、専門知識・コンサルティングスキルの維持・向上を含む従業員の能力伸長を図っています。2024年度は八十二銀行・長野銀行・八十二証券合算で、延べ2,247名がお客さま本位の業務運営に関連する研修を受講しました。



KPI フィナンシャル・プランナー資格保有者数

業務に役立つ専門資格取得に特に力を入れて取組んでおり、2025年3月末のフィナンシャル・プランナーの資格保有者数は2,038人、従業員数に対する上記資格保有者数の割合は48.7%です。



- 当レポートは、八十二長野銀行の取扱い投資信託の運用状況・投資環境に関する情報提供を目的として、八十二証券(株)投資情報部が作成したものであり、個別ファンドの投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当レポートは金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また当レポートに記載されたいかなる内容も将来の投資利益を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託のリスクについて
投資信託は預金商品ではなく、元本の保証はありません。投資信託の基準価額は、組入れ有価証券等の値動きにより変動するため、投資元本を割込むリスクがあります。主なリスクには、組入れられる株式・債券などの価格変動による「価格変動リスク」、発行体の経営・財務状況や外部評価などの変化による「信用リスク」、「新興市場上場株への投資リスク」、日本以外の外国の株式・債券などを組入れ有価証券などとして投資を行う場合、為替相場の変動による「為替変動リスク」などがあります。これらのリスクはお客さまご自身にご負担いただきます。投資されるファンドのリスク・留意点等の詳細は、当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。
- 投資信託にかかる手数料など諸費用について
投資信託は、ご購入時等に各種手数料がかかります。投資信託全般にかかる主な手数料は2025年12月19日現在次のとおりです。(八十二長野銀行では次の手数料を上限に手数料をいただきます。なお手数料は各ファンドは異なります)。投資されるファンドの各種手数料率等の詳細につきましては、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
 【申込手数料料率】申込金額の最大3.3%(税込)
 【信託財産留保額】換金時の基準価額の最大0.5%
 【信託報酬】ファンドの純資産総額に対し年率3.3%以内(税込)
 ※投資対象ファンドが成功報酬制を採用している場合、成功報酬額は運用実績により変動しますので、事前に料率・上限を表示することができません。
 【その他費用】監査報酬・組入れ有価証券の売買手数料等
 (その他の費用については運用状況等により変動するため事前に料率・上限額等を表示することができません。)
 ※各ファンドにかかる費用の最大合計額は、保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。
- 投資信託をご購入の際には、投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面を十分にご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は八十二長野銀行の本支店にご用意しております(ホームページでもご覧いただけます)。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。
- 八十二長野銀行は投資者保護基金の会員ではなく、同基金による保護の対象ではありません。
- 八十二長野銀行は投資信託の販売会社です。投資信託の設定・運用は投信委託会社が行います。
- 八十二証券(株)は八十二長野銀行の子会社です。



商号等: 株式会社八十二長野銀行
 登録金融機関 関東財務局長(登金)第49号
 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会



商号等: 八十二証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号
 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

ご相談はお取引店もしくは以下のフリーダイヤルまでお気軽にお申し出ください。

**通話料
無料**



はちにのハローはちに

0120-82-8682

**受付
時間**

9:00~17:00

(土・日・祝日および12/31~1/3を除く)
 音声ガイダンスに沿って操作してください。